

平成29年8月1日

ソフトテニス競技 東海総体出場校 顧問様

ソフトテニス専門委員長 山口 恵

東海・全国大会にかかわって(追加連絡)

標記について、出場校より質問がありましたので、確認させていただきます。

1. 監督の追加変更について

Q: 監督は、追加・変更届を提出すれば、対戦ごとに交代してもよいのか。

A: 不可。

この措置は、当初登録されていた監督に健康上等やむをえない事情が発生した時に有効となるもの。したがって、基本は「初めにベンチに入った監督が、その日一日ベンチ入りする」こと。

<補足>

- ・外部指導者(コーチ)についても同様であり、初めにベンチ入りした者が終日指導する。
- ・個人戦で複数ペアが同時に試合をする場合は、追加・変更届にある監督がベンチ入りすることはできる。しかし、その後同時に試合が行われない場合は、登録用紙にある監督がベンチに入る。

2. 他校の先生の監督について

Q: 全中では、他校の先生を監督にすることはできるのか。

A: 特例のみ可。

この特例とは、出場校にやむを得ない事情(どうしても学校から一人も校長・教員を出すことができない状況)がある場合に適用されます。過去に前例はありません。

<補足>

- ・全中要項の P23～P26 が、該当の様式です。

3. 参加申込書等の訂正について

Q: 訂正があった場合の訂正印は誰のものを使用するか。

A: 所属長である校長の「職印」です。

しかし、東海を勝ち上がって全国に出場となった場合、申込書の提出に時間がありません。そうした場合は、東海ブロック長(岐阜県・二村)の氏名印が訂正印となります。